

コロナ特例貸付を通じた支援



体裁 A4判 56ページ
発行年月 2023（令和5）年3月
頒布価格 500円（税込・送料別）

新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大により、解雇や離職、収入の減少等を余儀なくされ、生活困窮状態になる人々が増加しました。全国の社協では、令和2年3月25日から始まったコロナ特例貸付の申請対応や生活困窮の相談などを通し、一人ひとりの相談者に真摯に向き合い、生活を支援してきました。

借受人を含む生活困窮者の生活再建への支援においても、地域住民や多機関と連携しながら、地域の状況に合わせた効果的で具体的な方策を展開・創出していく必要があります。

本書では、それぞれの地域の状況に応じた方法で、地域住民や多機関と連携しながら借受人を含む生活困窮者支援に取り組む全国の社協の事例を①ニーズ把握、②地域への情報発信・はたらきかけ、③多機関連携、④部門間連携、⑤資源開発・問題解決、⑥県社協と市町村社協の連携の6つのポイントで整理して紹介しています。

各社協での今後の取り組みの検討や、地域や関係機関等への情報提供等にもぜひご活用ください。

お申込み・お問い合わせ

全国社会福祉協議会 地域福祉部

TEL: 03-3581-4655
URL: <https://www.zcwvc.net/>
E-mail: z-chiiki@shakyo.or.jp



FAX **03-3581-7858**
(全国社会福祉協議会・地域福祉部行き)

頒布資料注文書

	価格 (税込、送料別)	注文部数
356 コロナ特例貸付を通じた支援 社会福祉協議会の実践事例集	500 円	

申込者氏名		請求書の宛名	
<p>【送付先住所】</p> <p>〒 _____</p> <p>_____ 都道府県 _____ 市区町村 _____</p> <p>_____</p> <p>TEL () _____ FAX () _____</p>			
<p>支払方法 … 郵便振替 ・ 銀行振込 (※いずれかに○をつけてください)</p>			

●申込先：全国社会福祉協議会 地域福祉部
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3581-4655 FAX 03-3581-7858
Eメール z-chiiki@shakyo.or.jp

紹介事例

1. 特例貸付の状況分析による継続的な支援と地域への発信 (大津市社協)
2. 横断的な体制による特例貸付の申請受付とフォローアップ支援 (堺市社協)
3. コロナ禍の暮らしをつないで支えて守る (松江市社協)
4. 特例貸付を契機とした住民の気づきを活かす
支えあいの地域づくり (横浜市旭区社協)
5. 借受人調査を通じた多機関連携による子育て家庭支援 (相生市社協)
6. 4 町社協と自立相談支援機関による継続的な支援 (上牧町社協)
7. 「困ったら社協へ」から「困っていないくても社協へ」に
—コロナ特例貸付申請者の統計分析ならびにアンケート調査を通して— (筑後市社協)
8. 生活困窮者支援の地域への発信
～神奈川モデル構築に向けた「生活困窮のリアル」を通じた地域づくり～ (川崎市社協)
9. CSW や多機関連携による生活困窮者支援 (豊島区民社協)
10. 菊川市セーフティネット支援ネットワーク会議との連携による
居住支援の取り組み (菊川市社協)
11. 多機関連携による外国人借受人への支援 (泉佐野市社協)
12. “オーダーメイドの支援を”
チームさぬきで取り組む生活困窮者支援 (さぬき市社協)
13. 「チーム座間」で支える、つながり続ける支援 (座間市社協)
14. 社協の相談支援機能強化と局内統合・多機関連携 (徳島県社協)
15. 市町村社協の相談体制強化による困窮者支援 (沖縄県社協)